



こまがねテラス アクションブック

Komagane Terrace
ACTION BOOK

このアクションブックは、駒ヶ根市中心市街地の新しいイメージと、それを実現に結び付けていくための方策を1冊にまとめたものです。

駒ヶ根市中心市街地は、伊那谷の街道沿いの街として、また「アルプスがふたつ映えるまち」の玄関として賑わってきました。

そして、その歴史を踏まえつつ、今後さらに魅力的なまちとしていくため、平成27年度から約2年間にわたって、これからのまちのあり方を新たに考えてきました。

この冊子を土台としながら、今後さらに議論を積み重ね、やがてこの中心市街地、駒ヶ根市、そして伊那谷の街々が独自の魅力をもった地域として生き続けることを願っています。

CONTENTS

はじめに	01
駒ヶ根市の資源	03
駒ヶ根市中心市街地の現状	04
コンセプト	05
ブランドロゴ	06
こまがねテラスとは①	07
こまがねテラスとは②	08
戦略イメージ	09
中心市街地に必要な機能	10
戦略ストーリー	11
こまがねテラスは「オープンテラス」です！	13
チームこまがねテラスによるサポート	14

駒ヶ根市の資源

RESOURCE

駒ヶ根市キャッチコピー

アルプスがふたつ映えるまち

「駒ヶ根」のイメージ



近年の動き

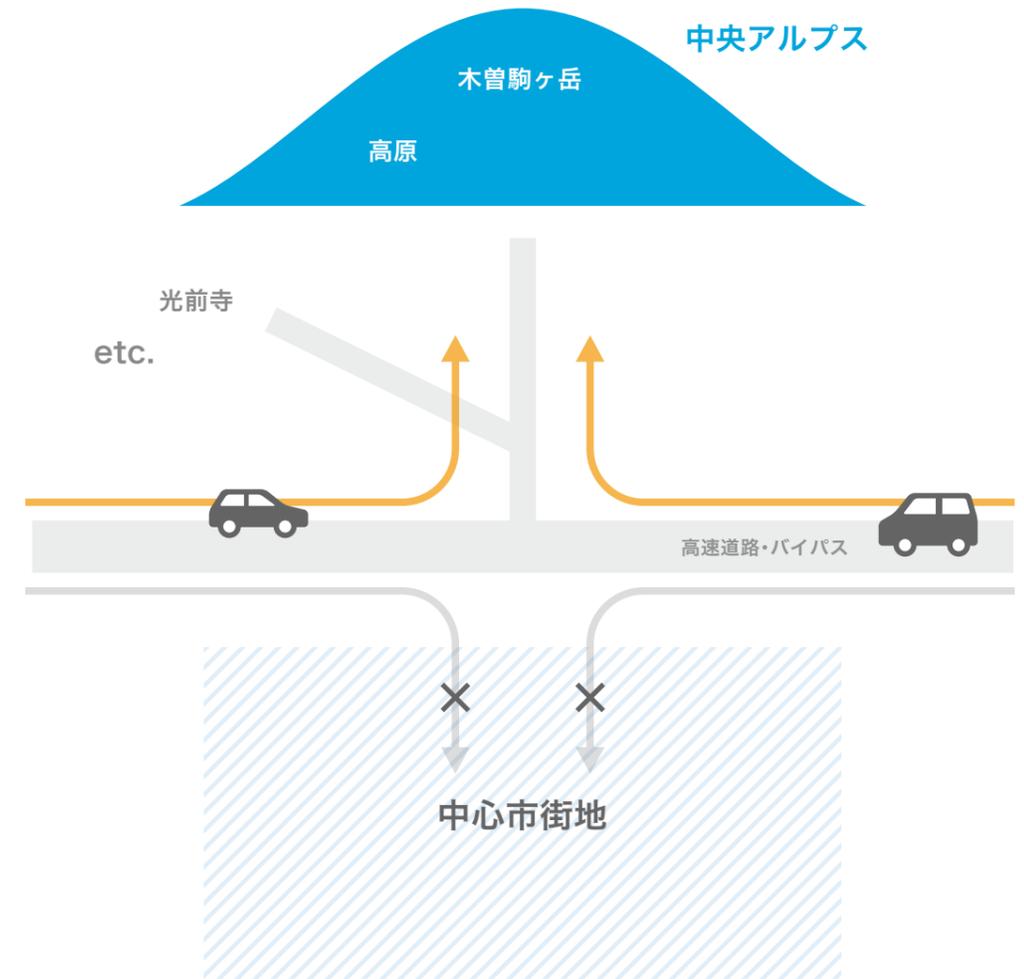
- 駒ヶ根市が中心となりながら「日本ジオパーク」の認定に向けて活動を進めている
- 2027年に中央リニア新幹線が開通予定である
同時期に三遠南信自動車道が開通予定



駒ヶ根にしかない2つのアルプスを
中心市街地でも何らかの形で活かしていくことが
望ましい。

駒ヶ根市中心市街地の現状

CURRENT STATUS



課題

高速道路・バイパスから直接山に行ってしまう、
中心市街地に人が滞在しない

コンセプト

CONCEPT

2つのアルプスの ふもとのテラス



駒ヶ根市中心市街地を、2つのアルプスのふもとのテラス「こまがねテラス」と新しく名付けました。

この名称には、この場所を、のんびりくつろげるテラスのように2つのアルプスの眺望を楽しみながらそれぞれが自由に過ごせる場所にしたい、心を交わし、笑顔でみんなを“照らす”場所にしたいという思いを込めました。

ブランドロゴ

BRAND LOGO

「こまがねテラス」を表すブランドロゴ(ヴィジュアルイメージ)を作成しました。今後は、参加店舗のイメージの統一や関連商品の展開など、さまざまな場面で活用していきます。



Komagane
Terrace

駒ヶ根の「K」と「根」をモチーフとしたデザイン。テーマカラーの「こまがねテラスブルー」は、空や山、川といった自然を象徴する色であり、重なり合う「根」の美しいグラデーションは、駒ヶ根を訪れる人々と地元の方々との交流、多彩なアクティビティなど、活気に溢れる駒ヶ根をイメージしています。

こまがねテラスとは？ ①

WHAT'S Komagane Terrace?

こまがねテラス = 駒ヶ根という「まち」のロビー



心地よい、と思えるようなおもてなしがある

人やモノや情報があつまる

新しい出会いがある

こまがねテラスとは？ ②

WHAT'S Komagane Terrace?

こまがねテラス = 伊那谷地域での「アクション・ハブ」



やりたいことがはじめられる

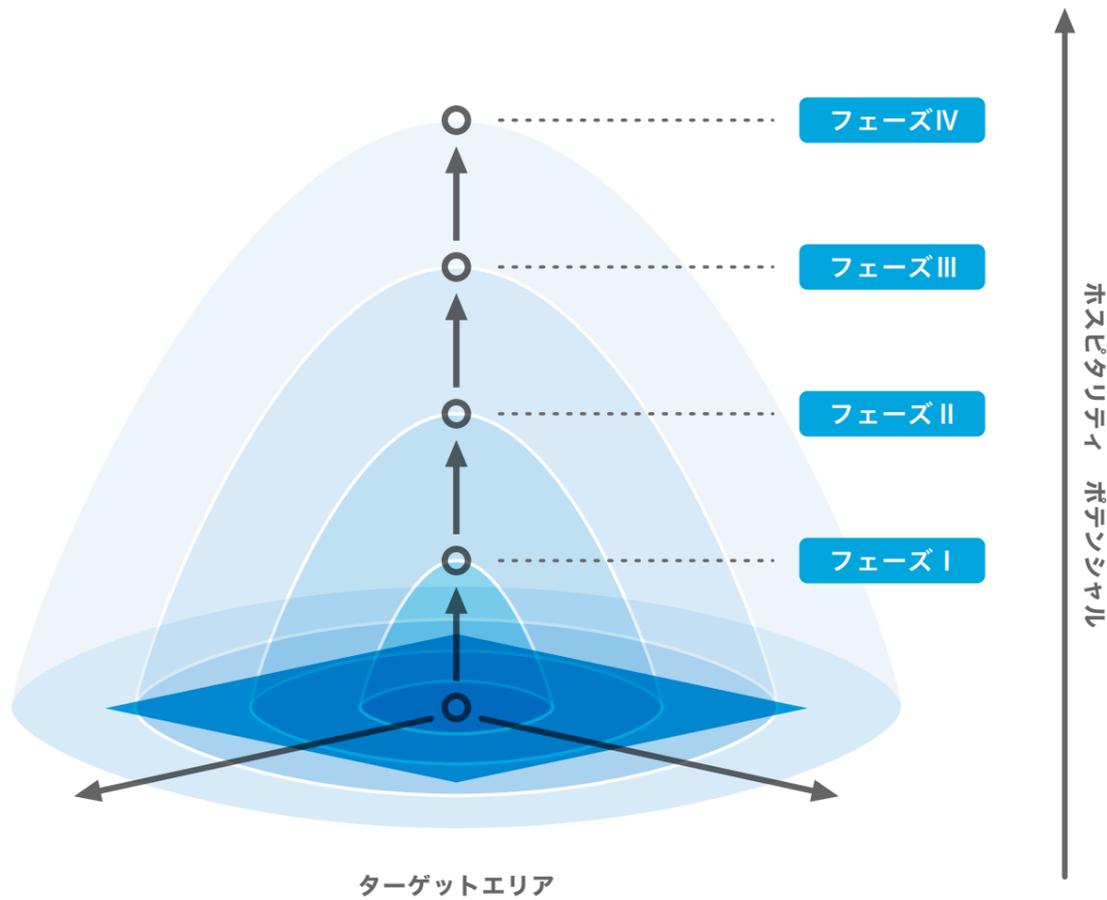
行きたい場所に行ける

もう一度来たくなる

戦略イメージ

IMAGE

はじめは小さな活動、自分ができることから始めて、段階ごとに、地域の「もてなすちから」(ホスピタリティ)と地域の魅力を高めていきます。
 地域のポテンシャルを高めることと合わせて、ターゲットとするエリアもだんだんと広がっていきます。



中心市街地に必要な機能

FUNCTION

さらに、中心市街地にほしい機能を抜き出すと、次の3つに分類されました。

来訪者の感想 どこに行ったらよいか分からない / 静かで良いが、人が少なくて寂しい感じ	
来訪者のニーズ 手軽に食べられる場所がほしい / 宿泊できる施設が選択できると良い 電車待ちの時間をつぶせる場所がほしい / お土産を手軽に買える場所がほしい	
↓	
ホスピタリティの強化	<ul style="list-style-type: none"> こまがねテラスコンセプトの共有・普及 ヴィジュアル・アイデンティティの作成 広報戦略(webページ作成・SNS・ポスター等) オリジナル商品の開発 商店街の活動を伝える仕組みづくり
+	
情報収集・提供機能	<ul style="list-style-type: none"> 千畳敷や飲食店、宿泊先などについての情報を提供する 情報を収集・保護する
交流機能	<ul style="list-style-type: none"> 住民も観光客も関係なくつろげる場所 バス、電車の待ち時間や、待ち合わせの時間を過ごすことができる 地元の食事の提供などを通してまちと地域との交流
機会提供機能	<ul style="list-style-type: none"> まちで楽しめる機会を増やす(滞留時間の延長)ことにより、通過型から拠点型へ 安く、安全に泊まることできる 着替えたり、待ち時間に休むことできる

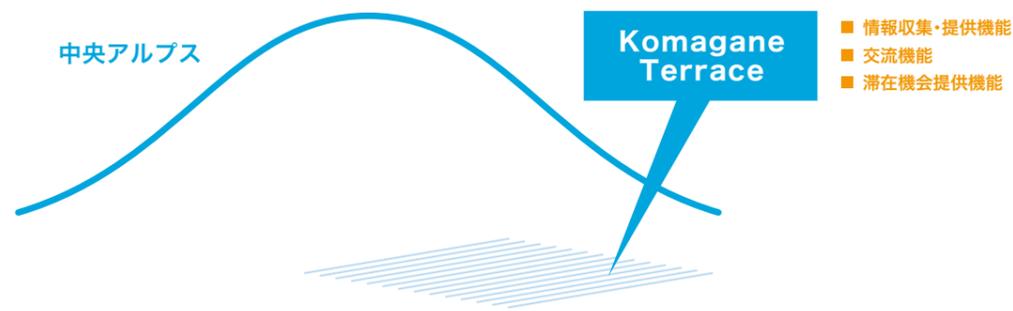
戦略ストーリー

STORY

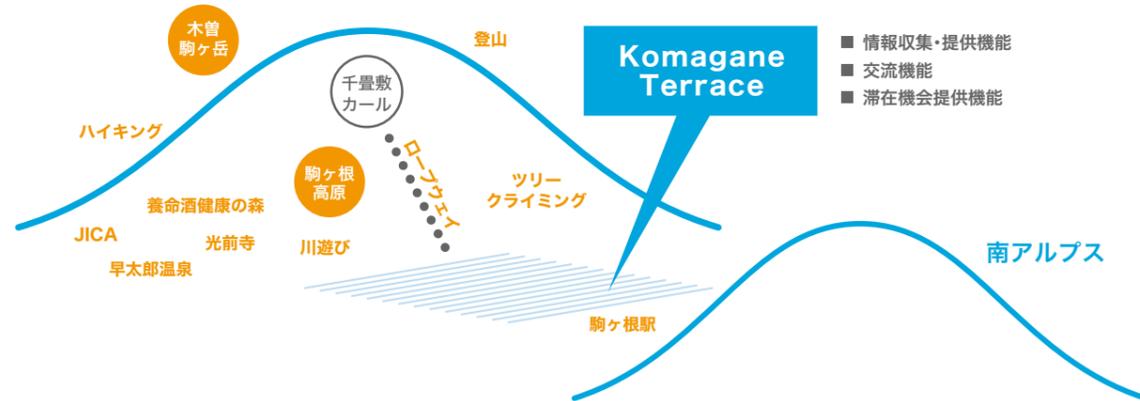
戦略をもう少し具体的なストーリーに直しました。

「フェーズⅠ」から「フェーズⅣ」へと進めていくにつれて、Komagane Terraceと連携する活動の数も、範囲も広がっていきます。

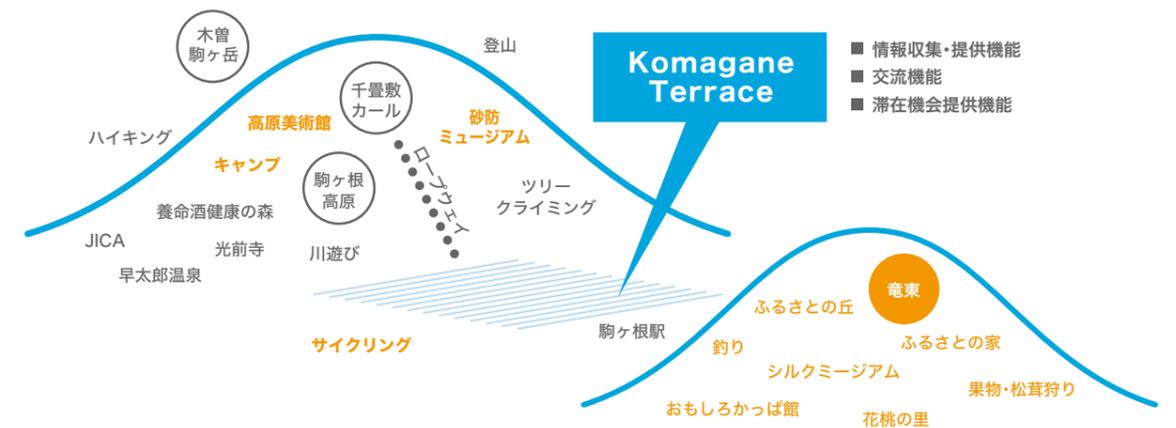
フェーズⅠ： 中心市街地と山とをつなげる



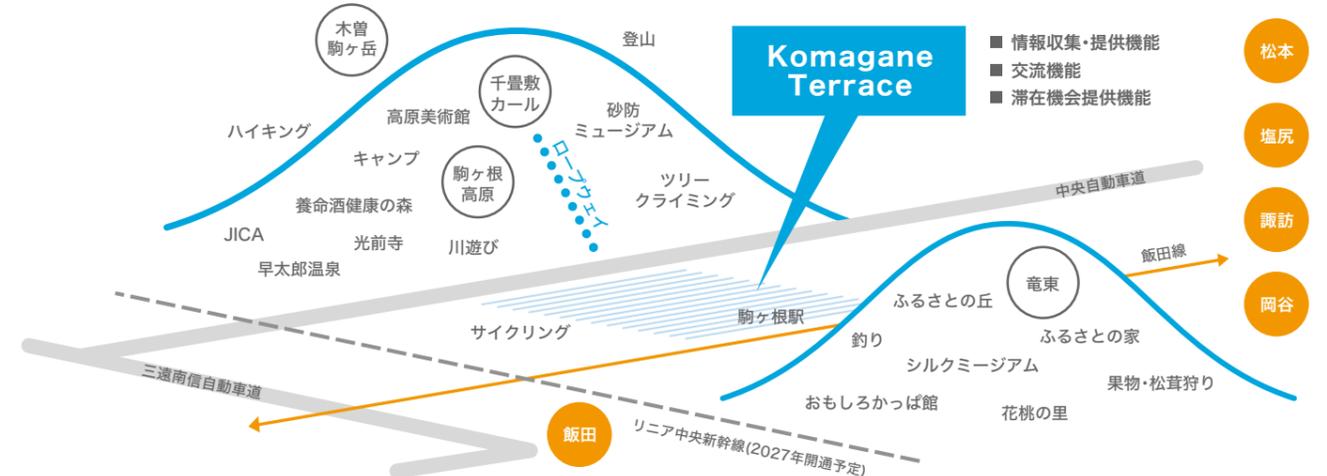
フェーズⅡ： 山とのつながりを太くする



フェーズⅢ： 駒ヶ根市全体とつなげる



フェーズⅣ： 広域のハブとしての中心市街地



こまがねテラスは“オープン・テラス”です！

OPEN TERRACE

こまがねテラスでは、ふたつのアルプスのふもと駒ヶ根の街が、テラスのような意心地の良い居場所になるために…

街で「何か」をやってみたい、始めたい

街の「何か」のお手伝いをしたい 役に立ちたい

そんな人たちが集まって、いろいろなプロジェクトを立ち上げ、実践していきたいと考えています。

今できることを、できる人からはじめます。

まずは、このような取り組みで始めてみます。
あなたのアイデアを「こまがねテラス」で
一緒にはじめてみませんか？

- ホスピタリティの強化
- 情報収集・提供機能
- 交流機能
- 機会提供機能
- あなたなら…？

Let's join us!

チームこまがねテラスによるサポート

SUPPORTS

今は未だ“よちよち歩き”をはじめたばかりのこまがねテラスですが、お互いに支え合って少しずつ歩幅を大きくしていくつもりです。今後の“こまがねテラスプロジェクト”では、仲間同士はもちろん、さまざまな専門家や行政からのサポートも予定しています。そう『チームKomagane Terrace』が、あなたをバックアップします。

